

MPrint シリーズ
モバイルプリンタ

ソフトウェア
ユーザーズガイド

• ご使用になる前に必ず本書をお読みください。
• 本書はお読みになった後でも大切に保管し、いつでも手にとって見ることができるように印刷して保管してください。
• 本書の内容と本製品の仕様は、予告なく変更されることがあります。
• 弊社は、本書に記載されている仕様および内容を予告なく変更する権利を留保し、誤植やその他の出版関連の誤りを含む（ただし必ずしもこれに限定されない）記載内容によって生じた、いかなる損害（間接損害を含む）についても責任は負いません。
• 本書に記載されている画面イメージは、お使いの OS またはプリンタによって異なる場合があります。

Version A

目次

目次 2

はじめに 3

登録商標について 3
本書について 3
本書で使用されている記号 3

デザインを作成する 4

Windows® 用 P-touch Editor の使用方法 4
P-touch Editor を起動する 4
P-touch Editor ヘルプを起動する 9
ブラザーモバイル印刷ソフトウェア (Brother MPrint) の使用方法 11
印刷する 11
プリンタの設定を変更する 20
設定を変更する 20

付録 23

他のアプリケーションから直接印刷する 23
プリンタドライバを設定する 23
他のアプリケーションから印刷する 24

はじめに

ブラザーモバイルプリンタ（以下、「本機」）をご使用になると、デザイン編集ソフトウェア P-touch Editor で作成したデザインをすばやく簡単に印刷することができます。

▶ 登録商標について

ブラザーは、ブラザー工業株式会社の登録商標です。本書の内容の一部または全部を無断で複写・転載することは禁じられています。brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。
©2009 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.
Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。
Bluetooth とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, Inc. の商標であり、ブラザー工業は、ライセンスに基づき使用しています。
BarStar Pro Encode Library (PDF417) Copyright ©2007 AINIX Corporation. All rights reserved.
QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
Portion of graphics filter software are based in part on the work of Group 42, Inc.
Portion of graphics filter software are based in part on the work of the Independent JPEG group.
VS-FlexGrid Pro Copyright ©2002 VideoSoft Corporation.
本書で使用されているその他のソフトウェアや製品の名称は、開発した各企業の商標もしくは登録商標です。本ガイドに製品名が記載されている各ソフトウェアの開発会社は、著作プログラムに特定したソフトウェアライセンス契約を有します。本ソフトウェアユーザーズガイドで取り上げたその他のすべての商標および製品名は、それぞれの企業の登録商標です。

▶ 本書について

このガイド（PDF）は、CD-ROM で提供されています。



本ガイド内では、マウスポインタが 👆 に変わると、クリックするだけで参照するページに移行します。
Adobe® Reader® の基本機能については、Adobe® Reader® ヘルプファイルを参照してください。

▶ 本書で使用されている記号

本書にある以下の記号は、重要度によって追加情報を表示するために使用します。



この記号は、従っていただく情報や手順を表しています。
もし手順に従っていただけない場合は、故障やケガ、誤動作の原因となる場合があります。



この記号は、本機をよりよく知っていただくため、また機能的に使っていただくための情報や手順を表しています。

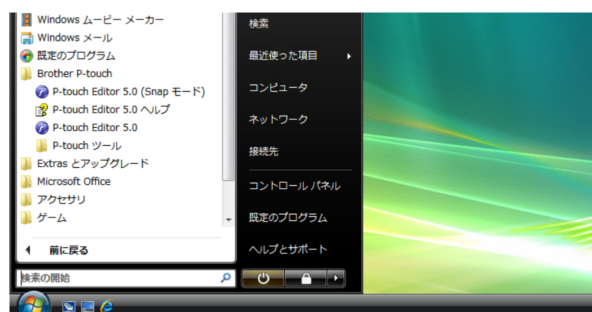
デザインを作成する

Windows® 用 P-touch Editor の使用方法

このセクションでは、P-touch Editor の起動手順について説明します。P-touch Editor を使用すると、さまざまなデザインを作成できます。
各種デザインのサンプルとデザインの作成、印刷、保存の詳細については、P-touch Editor ヘルプを参照してください。以下は、Windows Vista® の例です。各画像内のプリンタ名はご購入のモデル名に置き換えてお読みください。

▶ P-touch Editor を起動する

1 ［スタート］-［すべてのプログラム（またはプログラム)］-［Brother P-touch］-［P-touch Editor 5.0］をクリックします。





以下の方法でも P-touch Editor を起動できます（インストール時にショートカットを作成した場合のみ）
- デスクトップ上のショートカットアイコンをダブルクリックします。
- クイック起動バー上のショートカットアイコンをクリックします。

P-touch Editor が起動すると、［新規 / 開く］ダイアログボックスが表示され、ダイアログボックス上で新規デザインレイアウトの作成または既存デザインを開くかを選択できます。



P-touch Editorの起動時の動作方法を指定するには、P-touch Editor上のメニューバーの［ツール］-［オプション］をクリックして［オプション］ダイアログボックスを表示させます。［全般］タブでは、［起動時の設定］の［動作］リストボックス内の設定を選択できます。通常は、［新規 / 開くダイアログを表示］を選択してください。

2 ［新規/開く］ダイアログボックス内のオプションを選択して、OK をクリックします。

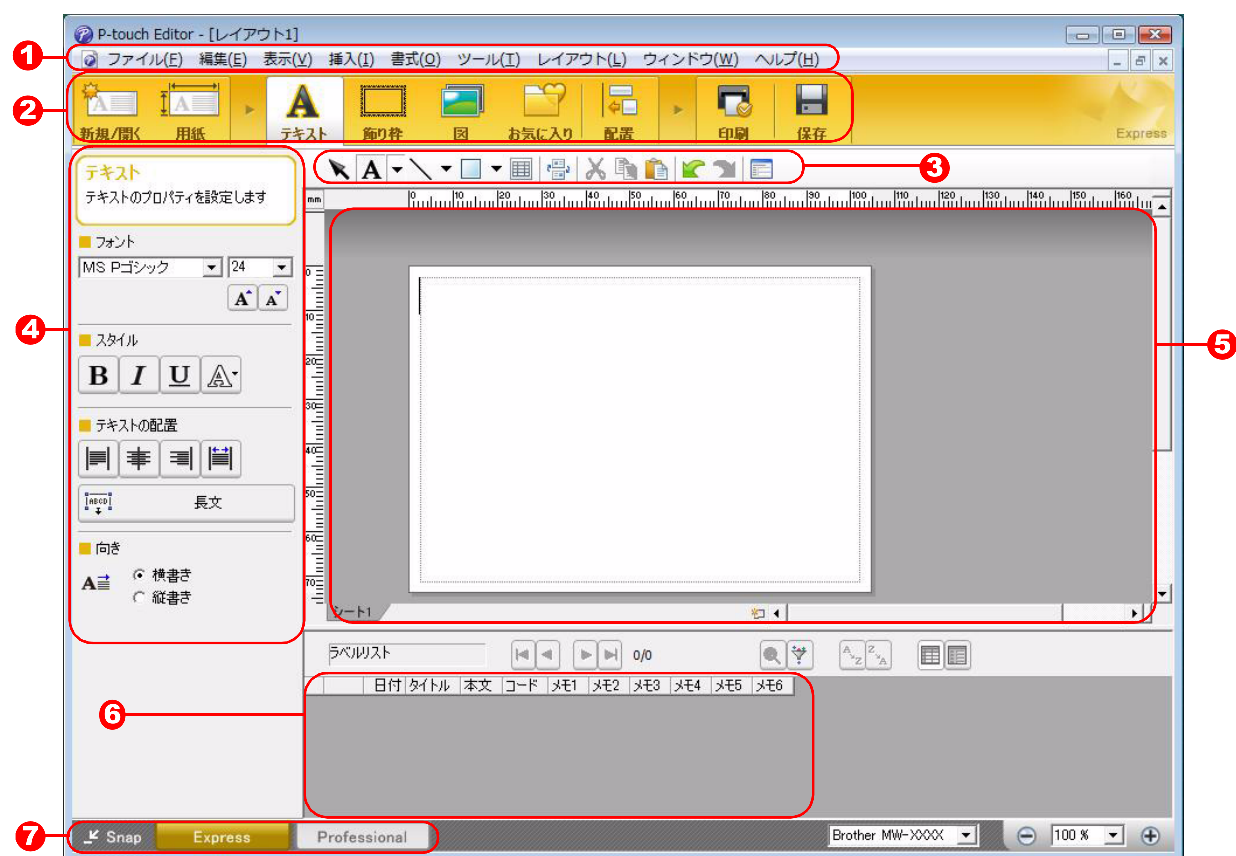
- ［ファイルを開く］を選択すると、［開く］ダイアログボックスが表示されます。あらかじめ作成保存しておいたファイルを選択して開くことができます。
- ［履歴を見る］を選択すると、［履歴］ダイアログが表示されます。最近作成されたデザインの中から選択できます。
- ［新規作成］を選択した場合には、縦書きか横書きかを選択してください。
- ［用途から選ぶ］を選択すると、アプリケーションごとに選択できます。
- ［ヘルプ-操作ガイド］を選択すると、P-touch Editorヘルプが表示されます。ヘルプファイルを使用すると、レイアウトの作成方法が順を追って学習できます。
- インターネットに接続されたコンピュータで［最新版を確認する］を選択すると、ブラザーソリューションセンターにつながります。ブラザーソリューションセンターで最新のソフトウェアダウンロードや FAQ（よくある質問）をご確認ください。



レイアウトウィンドウ

■Express モード

Express モードでは、テキストや画像を使用して簡単にデザインを作成できます。レイアウトウィンドウは、以下のセクションで構成されています。



❶ メニューバー
コマンドは、機能ごとに各メニュー (ファイル、編集、表示、挿入など) に割り当てられています。

❷ コマンドバー
コマンドバーには、新規 / 開く、用紙、テキスト、飾り枠、図などが含まれています。

❸ 描画 / 編集 ツールバー
オブジェクトの選択、テキスト入力、図形の描画などのツールを提供します。

❹ プロパティバー
テキスト、画像などを簡単に挿入してフォーマットすることができます。

❺ レイアウトウィンドウ
レイアウトウィンドウは、オブジェクトの表示や編集に使用されます。

❻ データベースウィンドウ
接続されたデータベースを表示します。

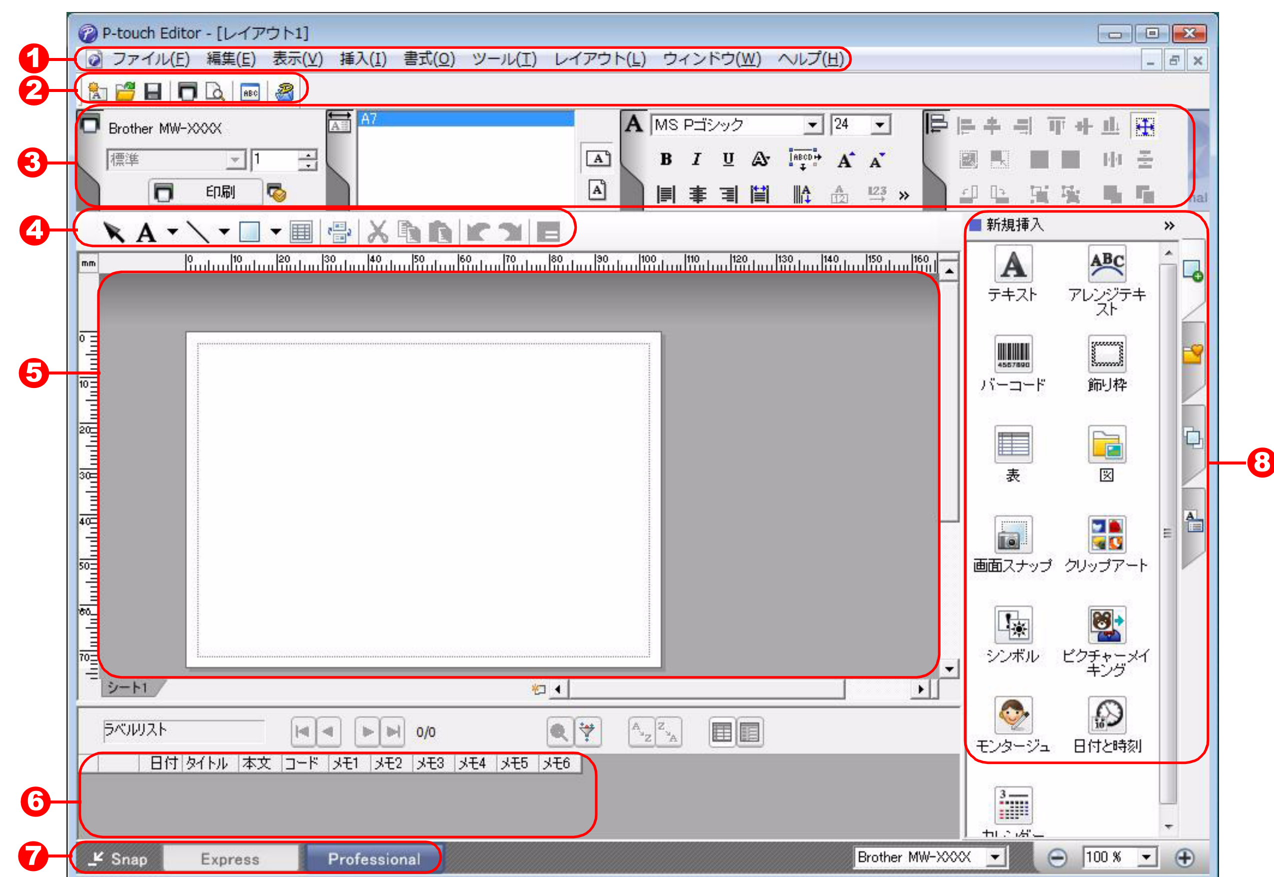
❼ モードスイッチ
編集ソフトの各モードが切り替わります。



- [表示] メニューでは、ツールバーとウィンドウの表示 / 非表示が可能です。
- 詳細については、P-touch Editor ヘルプを参照してください。

■Professinal モード

Professional モードは、テンプレート作成をはじめとした本格的デザイン作成機能を提供します。
レイアウトウィンドウは、以下のセクションで構成されています。



❶ メニューバー
コマンドは、機能ごとに各メニュー（ファイル、編集、表示、挿入など）に割り当てられています。

❷ 標準ツールバー
このツールバーには、頻繁に使用されるコマンド（新規レイアウト、開く、保存、印刷など）が提供されています。

❸ プロパティパレット
プロパティパレットには、印刷、用紙、テキスト、およびレイアウトプロパティボックスが含まれています。各パレットの左側をクリックすると、ボックスが表示 / 非表示になります。

❹ 描画 / 編集 ツールバー
オブジェクトの選択、テキスト入力、図形の描画などのツールを提供します。

❺ レイアウトウィンドウ
レイアウトウィンドウは、オブジェクトの表示や編集に使用されます。

❻ データベースウィンドウ
接続されたデータベースを表示します。

❼ モードスイッチ
Editor の各モードが切り替わります。

❽ サイドバー
このタブを選択することで、テキスト、バーコード、表などの挿入とフォーマット、テンプレートを作成するためのオブジェクトの順序変更、高度な設定を簡単に実行できます。



- [表示] メニューでは、ツールバー、パレット、ウィンドウの表示/非表示が可能です。
- 詳細については、P-touch Editorヘルプを参照してください。

■Snap モード

Snap モードでは、画面をキャプチャしたり、画像として印刷したり、後で使用するために保存することが可能です。Snap モードを起動するには、以下の手順を実行します。

1 ［Snap］モードボタンをクリックすると、Snapモード描写ダイアログボックスが表示されます。OK をクリックします。



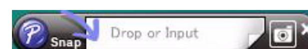
- ［今後、この画面を表示しない］にチェックマークを入れると、次回から直接Snapモードに移行できます。
- ［スタート］-［すべてのプログラム（P)］-［Brother P-touch］-［P-touch Editor 5.0（Snapモード)］からも起動することができます。



2 Snapモードが表示されます。



詳細については、P-touch Editorヘルプを参照してください。

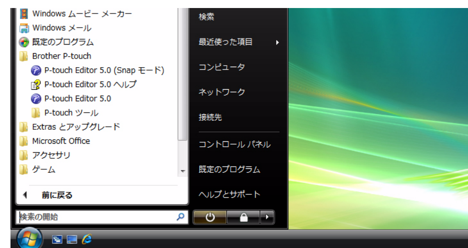


▶ P-touch Editor ヘルプを起動する

このセクションでは、Windows® 用 P-touch Editor ヘルプの起動方法を説明します。以下は、Windows Vista® での例です。

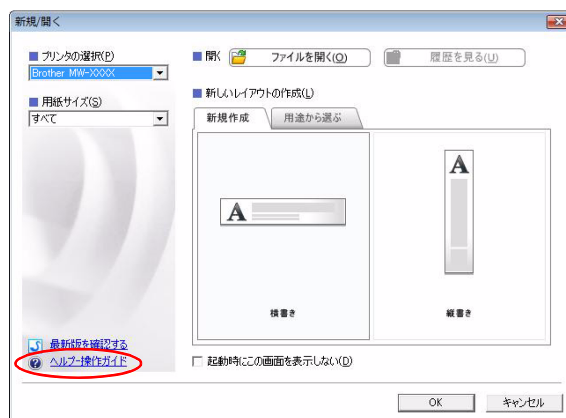
■スタートボタンからの起動

P-touch Editor ヘルプを起動するには、タスクバー上の [スタート] をクリックして、[すべてのプログラム（またはプログラム）] - [Brother P-touch] - [P-touch Editor 5.0 ヘルプ] をクリックします。



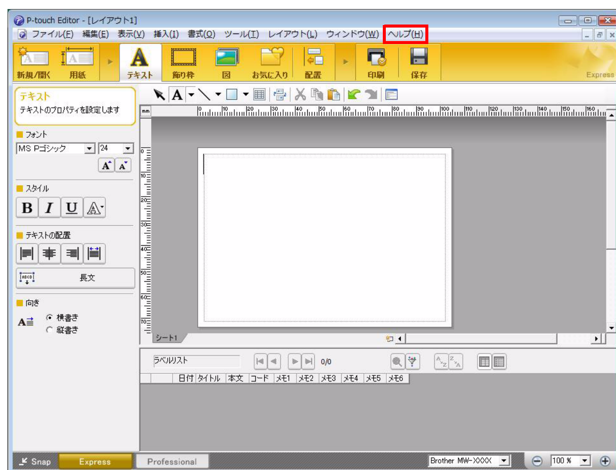
■新規 / 開くダイアログボックスからの起動

P-touch Editor 5.0を起動して新規 / 開くダイアログボックスが表示されたら、ヘルプ - 操作ガイドをクリックします。

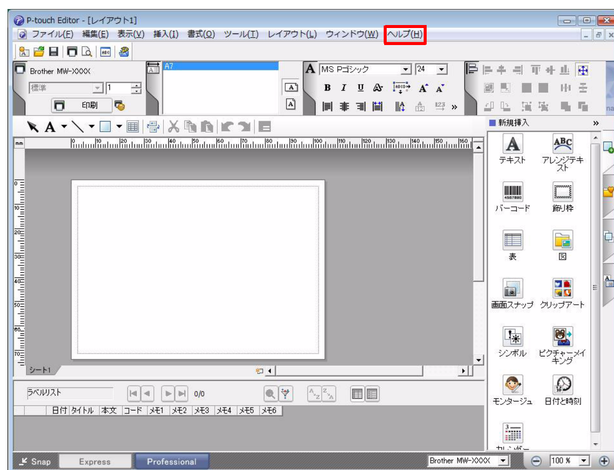


■P-touch Editor からの起動

ヘルプメニューをクリックして、P-touch Editor ヘルプを選択します。

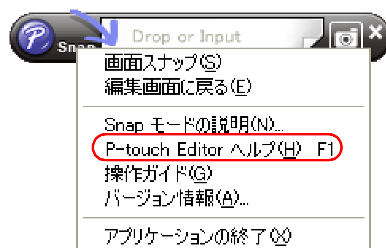


Express モード



Professional モード

マウスを右クリックして、P-touch Editor ヘルプを選択します。



Snap モード

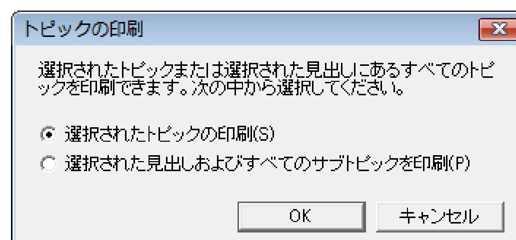
● ヘルプの記述内容を印刷する

P-touch Editor ヘルプで提供された情報は、印刷できます。P-touch Editor ヘルプ情報を印刷する際は、通常のプリンタをご使用ください。

1 ［目次］タブで、印刷したい項目を選択します。

2 ツールバー上の [Print] をクリックします。

3 印刷する項目の範囲を選択して、[OK] をクリックします。



4 使用するプリンタを選択して をクリックします。

A4など、一般的な用紙サイズをサポートしている通常のプリンタを選択します。

はじめに

デザインを作成する

付録

ブラザーモバイル印刷ソフトウェア (Brother MPrint) の使用方法

このセクションでは、ブラザーモバイル印刷ソフトウェア (Brother MPrint) の使用方法について説明します。各画像内のプリンタ名はご購入のモデル名に置き換えてお読みください。また、画面の色はお使いの機種によって異なります。

印刷する

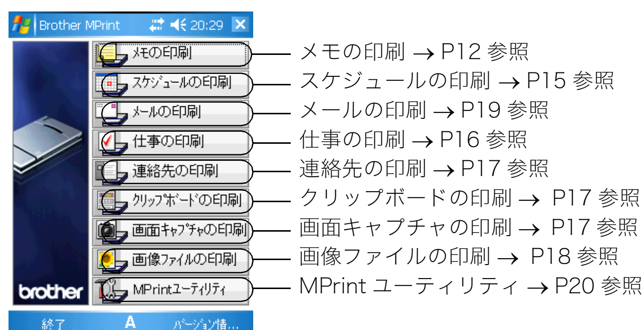
本機は 8 種類の印刷ができます。

1 [プログラム]画面の MPrint を選択します。

[Brother Mprint] 画面が表示されます。

■Windows Mobile 5.0 ／ 6 Professional ／ 6 Classic の場合

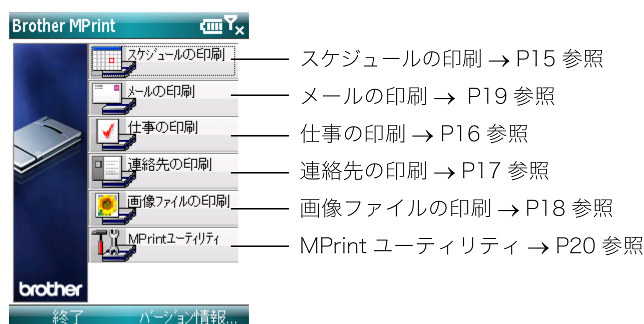
2 右側のようなメニュー画面が表示されます。



■Windows Mobile 6 Standard の場合

2 右側のようなメニュー画面が表示されます。

※ Windows Mobile 6 Standard 向けブラザーモバイル印刷ソフトウェアをインストールした場合、「メモの印刷」、「クリップボードの印刷」、「画面キャプチャの印刷」は利用できません。



メモの印刷

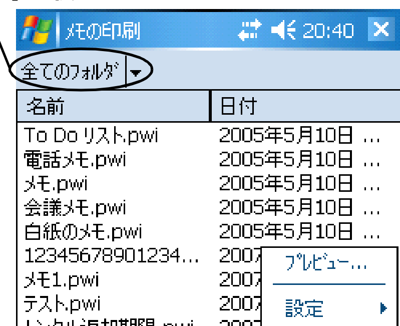
保存してある「メモ」を印刷します。

1 MPrintメニューの メモの印刷 を選択します。

［メモの印刷］画面に、メモの一覧が表示されます。

2 印刷するメモを選択します。選択できるメモは 1 つのみです。

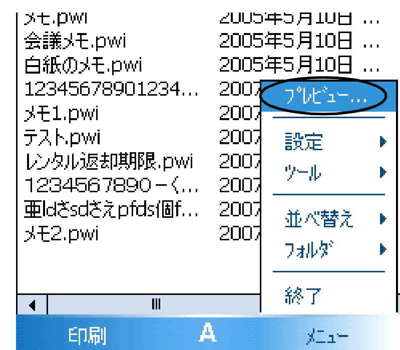
選択したメモが反転します。



> 「フォルダ」選択ツールバーを選択すると、あらかじめ分類してあるフォルダごとにメモを表示させることができます。

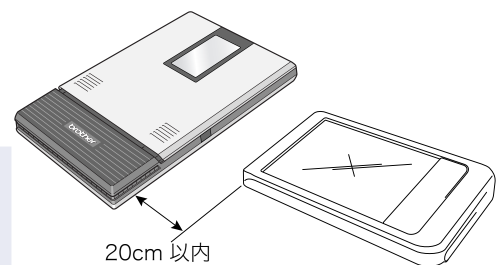
3 メニューの［プレビュー］を選択します。

［印刷プレビュー］画面が表示されます。



> ［印刷］を選択すると、［印刷プレビュー］を表示せずに印刷を実行できます。

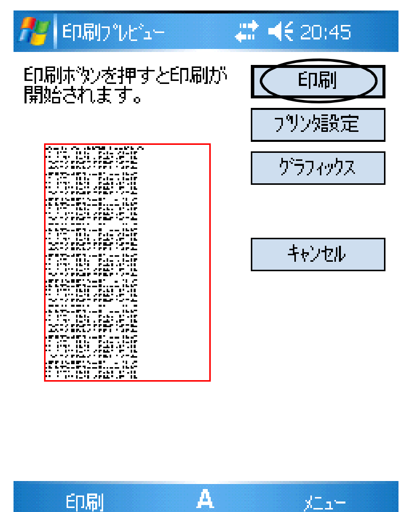
4 本機とWindows Mobile 搭載端末のIrDA赤外線ポートを向かい合わせにして、20cm以内に近づけます(MW-100/120/260のみ)。



> - 本機の電源が入っていることを確認してください。
> - 本機の IrDA 赤外線ポートは、右側中央部にあります(MW-100/120/260のみ)。
> - Bluetooth通信を使用するときは、4 の項目は必要ありません。

5 ［印刷］ボタンを選択します。

Windows Mobile 搭載端末が本機を検索した後、印刷が実行されます。



> - 「プリンタ設定」で設定した用紙サイズによって、印刷されるレイアウトが異なります。
> - ［印刷プレビュー］画面は、印刷の仕上がりイメージを確認するためのものです。文字の確認はできません。
> - Bluetooth通信を使用するときは、ポートを設定してください。(→ P13参照)

高度な設定

印刷に関する詳細な設定ができます。

■プリンタ設定

1 ［印刷プレビュー］画面で、［プリンタ設定］ボタンを選択します。
［プリンタ設定］画面が表示されます。

2 以下の項目を設定します。
- プリンタ名:
  お使いのプリンタに合わせて機種を選んでください。
- ポート:
  Bluetooth 接続を確立した COM ポート番号に合わせて設定してください。（詳細はユーザーズガイドを参照）
- 用紙サイズ:
  使用したい用紙サイズを選択してください。
  本機にセットしたペーパーカセットに合わせて設定します。
- 印刷方向：縦／横
- 印刷モード：通常／一括
- 印刷部数： 1～50／部単位で印刷

[OK]
ﾌﾟﾘﾝﾀ設定 20:46 ok
ﾌﾟﾘﾝﾀ MW-260
ﾎﾟｰﾄ COM8
用紙ｻｲｽﾞ A6
用紙方向 縦 横
印刷ﾓｰﾄﾞ 通常 一括
印刷部数 1
部単位で印刷
ｷｬﾝｾﾙ
OK ｷｬﾝｾﾙ

3 ok を選択します。
プリンタの各項目が設定されます。

■グラフィック処理設定

1 ［印刷プレビュー］画面で、［グラフィックス］ボタンを選択します。
［グラフィック処理設定］画面が表示されます。

2 以下の項目を設定します。
- ハーフトーン:
  ディザリング／誤差拡散／なし
- 画像処理:
  等倍印刷／用紙に合わせる

[OK]
ｸﾞﾗﾌｨｯｸ処理設定 20:47 ok
ﾊｰﾌﾄｰﾝ ﾃﾞｨｻﾞﾘﾝｸﾞ
画像処理 等倍印刷 用紙に合わせる
ｷｬﾝｾﾙ
OK ｷｬﾝｾﾙ

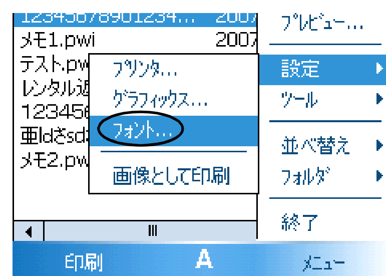
3 ok を選択します。
グラフィック処理の各項目が設定されます。

■文字の書式設定

印刷するときの文字のフォントやサイズなどが変更できます。

1 [メモの印刷]画面でメニューの [設定]-[フォント]を選択します。

[フォント設定］画面が表示されます。



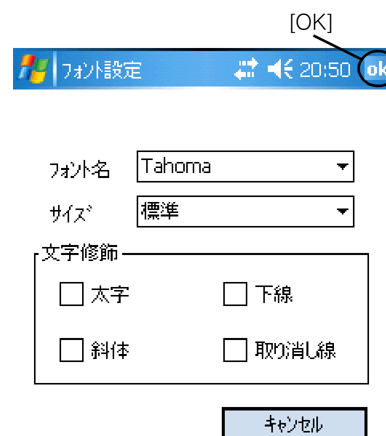
2 以下の書式を設定します。

- フォント名:
  MS Pゴシック / MS UI ゴシック / MS ゴシック / Tahoma / Courier New



デバイスによって利用できるフォントは異なります。

- サイズ:
  大／やや大／標準／やや小／小
- 文字装飾:
  太字／下線／斜体／取り消し線



3 ok を選択します。

文字の書式が設定されます。



はじめに

デザインを作成する

付録

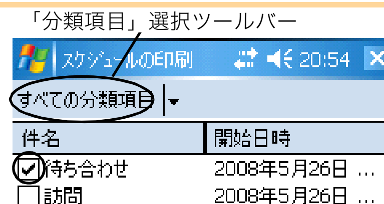
スケジュールの印刷

「予定表」に保存してある予定を印刷します。

1 MPrintメニューの スケジュールの印刷 を選択します。

［スケジュールの印刷］画面に、予定の一覧が表示されます。

2 印刷する予定の左側のボックスを選択します。



• 複数の予定が選択できます。

チェックマークが付きます。



• 印刷の対象とする期間を指定できます。
(→ P16 の「日付を指定して印刷する」)
• [フィルタ]メニューを選択すると、あらかじめ分類してある項目ごとに予定を表示させることができます。

3 メニューの[プレビュー]を選択します。

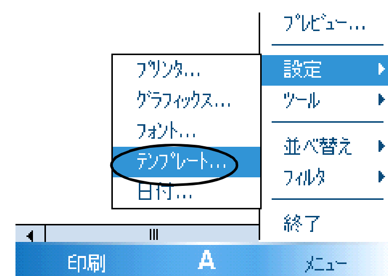
これ以降の操作は、「メモの印刷」(→ 12 ページ) と同じです。

■テンプレートの設定

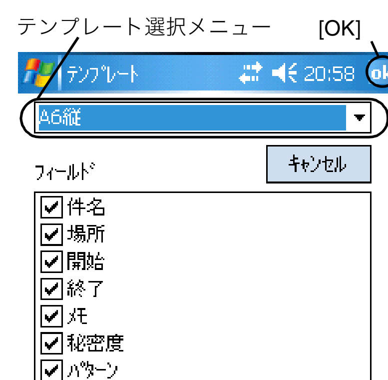
印刷するレイアウトを選択できます。

1 [スケジュールの印刷]画面でメニューの[設定]-[テンプレート]を選択します。

[テンプレート]画面が表示されます。



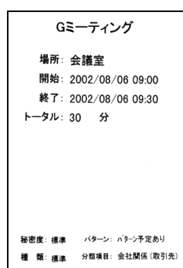
2 使用するテンプレートを選択します。



3 ok を選択します。

選択したテンプレートに設定されます。

テンプレート A6 縦





A7サイズ用にもいくつかテンプレートを設定しておりますので、ご活用ください。

■日付を指定して印刷する

印刷の対象となる期間を指定できます。

1 [スケジュールの印刷]画面で、メニューの[設定]-[日付]を選択します。

[日付] 画面が表示されます。

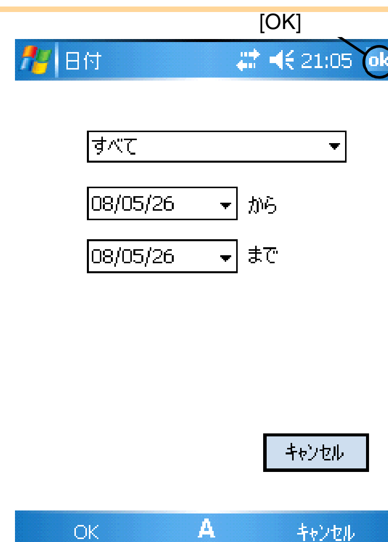


2 日付の設定を変更します。

- 対象期間：開始日／終了日／すべて
- 日付

3 ok を選択します。

指定した日付の期間に含まれる予定が [スケジュールの印刷] 画面に表示されます。



● 仕事の印刷

「仕事」に保存してある仕事や用事を印刷します。

1 MPrint メニューの 仕事の印刷 を選択します。

［仕事の印刷］画面に、仕事の一覧が表示されます。

2 印刷する仕事の左側のボックスを選択します。

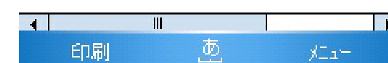
複数の仕事が選択できます。



- 印刷の対象とする期間を指定できます。
  (→ P16 の「日付を指定して印刷する」)
- 印刷するレイアウトを選択できます。
  (→ P15 の「テンプレートの設定」)

これ以降の操作は、「メモの印刷」(→ P12) と同じです。





連絡先の印刷

連絡先に保存してある名前や住所、電話番号などを印刷します。

1 MPrintメニューの 連絡先の印刷 を選択します。

［連絡先の印刷］画面に、仕事の一覧が表示されます。

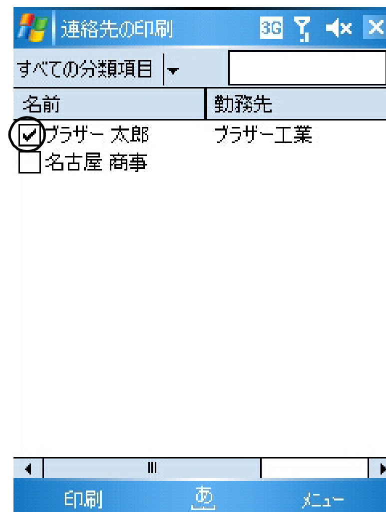
2 印刷する連絡先の左側のボックスを選択します。
複数の仕事が選択できます。

チェックマークが付きます。



印刷するレイアウトを選択できます。
(→ P15 の「テンプレートの設定」)

これ以降の操作は、「メモの印刷」(→ P12) と同じです。



クリップボードの印刷

クリップボードに保存してある画像や文字を印刷します。



「クリップボード」とは「切り取り」や「コピー」をしたときにデータを一時保管しておく場所です。

1 MPrintメニューの クリップボードの印刷 を選択します。

[クリップボードの印刷] 画面に、クリップボードに記憶されていた内容が表示されます。
これ以降の操作は、「メモの印刷」(→ P12) と同じです。

画面キャプチャの印刷

Pocket PC に表示してある画面をそのまま印刷します。

1 MPrintメニューの 画面キャプチャの印刷 を選択します。

画面右上に [ツールバー] が表示されます。

2 印刷する画面を表示します。

3 [ツールバー] の ボタンを選択します。

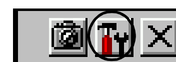
[印刷プレビュー] 画面に、キャプチャした内容が表示されます。
これ以降の操作は、「メモの印刷」(→ P12) と同じです。

[ツールバー]

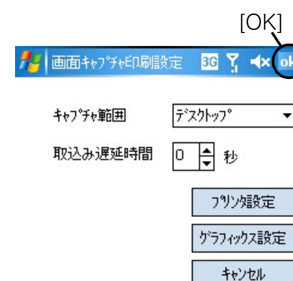


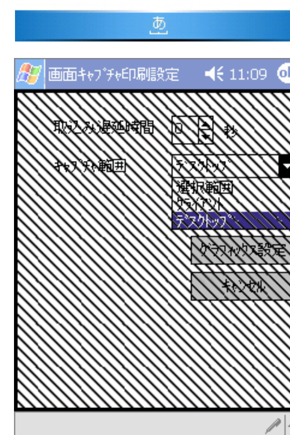
■キャプチャ設定
取り込みを開始するまでの時間と、キャプチャする範囲が設定できます。

1 ツールバーの ボタンを選択します。
[画面キャプチャ印刷設定] 画面が表示されます。



2 以下の項目を設定します。
- 取り込み遅延時間:
  0～10秒
  ボタンを選択してから何秒後に画面を取り込むかを設定します。
- キャプチャ範囲:
  選択範囲（スタイラスで自由に範囲を選択）／
  クライアント（右図の範囲）／デスクトップ（画面全体）





3 ok を選択します。
キャプチャの各項目が設定されます。

画像ファイルの印刷

保存してある画像ファイルを印刷します。BMP、JPEG、PNG のファイル形式に対応しています。

1 MPrint メニューの 画像ファイルの印刷 を選択します。
[画像ファイルの印刷] 画面が表示されます。

2 印刷する画像ファイルを選択します。選択できるファイルは 1 つのみです。
選択したファイルが反転します。

3 ok を選択します。
[印刷プレビュー] 画面が表示されます。
これ以降の操作は、「メモの印刷」(→ P12) と同じです。



メールの印刷

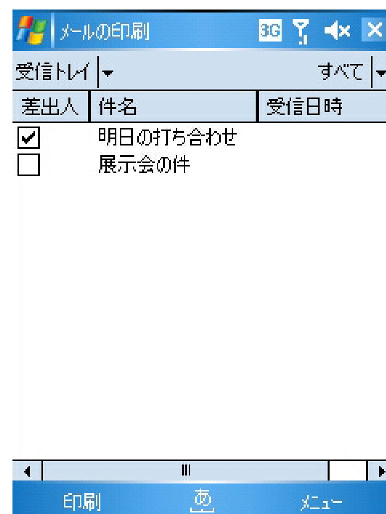
保存してあるメールを印刷します。

1 MPrintメニューの  を選択します。

[メールの印刷] 画面にメールの一覧が表示されます。

2 印刷するメールを選択します。選択できるメールは 1 つのみです。

選択したメールが反転します。



印刷するレイアウトを選択できます。
(→ P15 の「テンプレートの設定」)

これ以降の操作は、「メモの印刷」(→ P12) と同じです。

プリンタの設定を変更する

Windows Mobile 搭載端末または Windows® PC の「MPrint ユーティリティ」で、本機の様々な設定を変更することができます。各画像内のプリンタ名はご購入のモデル名に置き換えてお読みください。また、画面の色はお使いの機種によって異なります。
- オートパワーオフ時間
- コマンド系切り替え（デフォルトの設定）
- オートスリープ時間
- オートスリープパワーオフ時間
- 省電力
- デバイス
- PIN コード（パスワード）
- 通信セキュリティ設定

設定を変更する

■Windows® PC の場合 :

1 [スタート] ボタンをクリックし、[プリンタと FAX] をクリックします。

2 Brother MW-145BT を右クリックします。

メニューリストが表示されます。

3 [プロパティ] を選択します。

4 [デバイスの設定] の [ユーティリティのプロパティ] をクリックします。

[Brother MW-XXX ユーティリティ] 画面が表示されます。

5 P21 ～ 22 の「設定項目」を参照して、設定を変更します。

6 [終了] ボタンをクリックします。

[Brother MW-XXX ユーティリティ] 画面が閉じます。

■Windows Mobile の場合 :

1 [Brother MPrint] 画面の MPrintユーティリティ を選択します。

[MPrint ユーティリティ] 画面が表示されます。

2 P21 ～ 22 の「設定項目」を参照して、設定を変更します。

3 ok を選択します。

[ユーティリティ] 画面が閉じます。

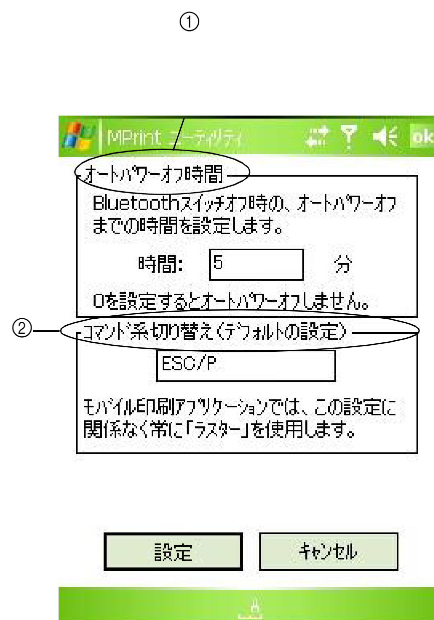
画面は、お使いのモデルにより異なります。以下は、Windows Mobile 搭載端末での「MPrint ユーティリティ」の例です。

設定項目

■一般

① オートパワーオフ時間
本機の電源が自動的に切れるまでの時間を設定します。
「0」に設定すると、電源は自動的に切れません。


お使いの機種によって設定できる項目が異なります。

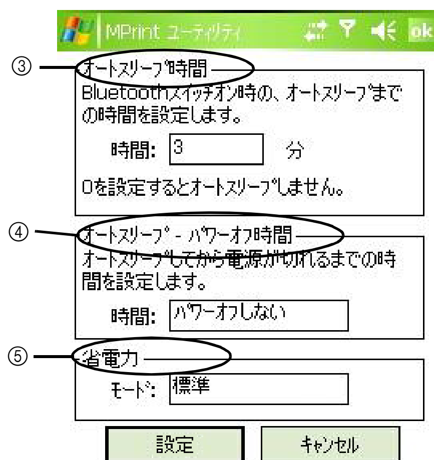


② コマンド系切り替え（デフォルトの設定）
本機の初期印刷コマンドを、「ESC/P」、「ラスター」、「P-touch テンプレート」の 3 つから選択します。
通常は変更する必要はありません。
初期設定で「ESC/P」が選択されている場合、必要に応じて、ブラザーモバイル印刷ソフトウェアが「ラスター」を自動的に選択します。


お使いの機種によって初期設定は異なります。

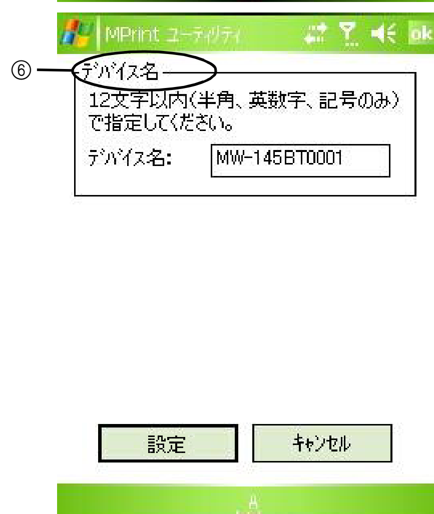
■Bluetooth (1)

③ ［オートスリープ時間］
Bluetooth スイッチが ON の状態で、本機が自動的にスリープモードに入るまでの時間を設定します。
④ ［オートスリープ - パワーオフ時間］
Bluetooth スイッチが ON の状態で、スリープモードの後、本機の電源が自動的に切れるまでの時間を設定します。
「0」に設定すると、スリープモードに入りません。
⑤ ［省電力］
省電力モードに設定します。



■Bluetooth (2)

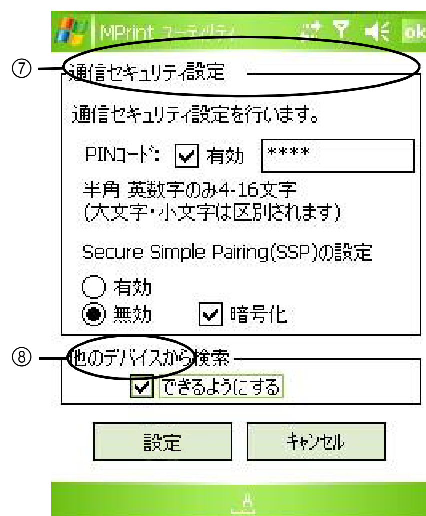
⑥ ［デバイス名］
デバイス名を変更します。
1 から 12 文字の英数字、記号を入力してください。



■Bluetooth (3)

⑦ 通信セキュリティ設定

通信セキュリティ設定を行います。
「PIN コード：有効」が選択されている場合のみ、4 桁〜 16 桁の英数字を入力してください。
Secure Simple Pairing（SSP）を有効にするかどうかを選択してください。





Secure Simple Pairing (SSP) とは、Bluetooth Ver.2.1 から取り入れられた接続時のPINコード入力を省略する機能の一つです。
SSP対応機器同士で、Bluetooth機器の接続に行われるPIN コード入力を割愛することができます。その一方、対応機器同士は、無制限に接続できてしまうため、セキュリティが高いとは言えません。他者からの印刷を許可したくない場合は、無効を選択してください。
また、SSPに非対応または無効にしている機器とは、PINコードあり、暗号化あり、の設定としてペアリング作業が必要になります。

⑧ 他のデバイスから検索

他の機器からの検索をするかどうかを選択します。
本機が見つからない場合は、PC 上でこの設定をしてください。

付録

他のアプリケーションから直接印刷する

本機では、プリンタドライバをインストールすることにより、ほとんどの Windows® アプリケーションから直接印刷することができます。

プリンタドライバを設定する

下記のステップでは、XX-XXXX の「XX-XXXX」の部分をご使用のプリンタ名に置き換えてお読みください。以下の画面内のプリンタ名は、ご購入のプリンタ名と異なる場合があります。
画面は、モデルにより異なります。以下は、Windows Vista® での例です。

1 ■Windows Vista® の場合

［コントロールパネル］から［ハードウェアとサウンド］を選んで［プリンタ］を開きます。

■Windows® 2000/XP の場合

［コントロールパネル］から［プリンタ（2000）／プリンタと FAX（XP)］を選択します。



詳細については、Windows® ヘルプをご覧ください。

2 ■Windows Vista® では

「Brother XX-XXXX」を右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

［Brother XX-XXXX のプロパティ］ダイアログボックスが表示されるので、［印刷設定］をクリックします。



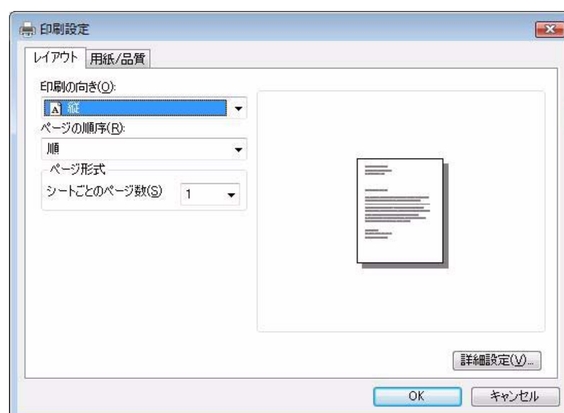
■Windows® 2000/XP では

「Brother XX-XXXX」を選択して、［ファイル］-［プロパティ］をクリックします。

［Brother XX-XXXX のプロパティ］ダイアログボックスが表示されるので、［印刷設定］をクリックします。

3 各項目を選択して OK をクリックします。

• ［レイアウト］タブ
「印刷の向き」と「ページの順序」を設定します。



4 ［プリンタ］ウィンドウを閉じます。

▶ 他のアプリケーションから印刷する

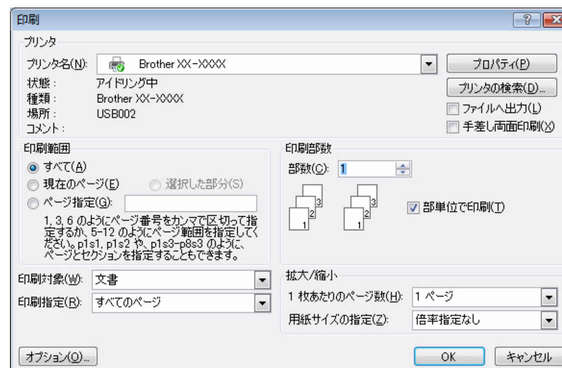
例として、Microsoft® Word 2007 を使用します。

1 と をクリックします。

［印刷］ダイアログボックスが表示されます。

2 「Brother XX-XXXX」を選択します。

をクリックして表示された［プロパティ］ダイアログボックスからプリンタドライバの設定を変更できます。



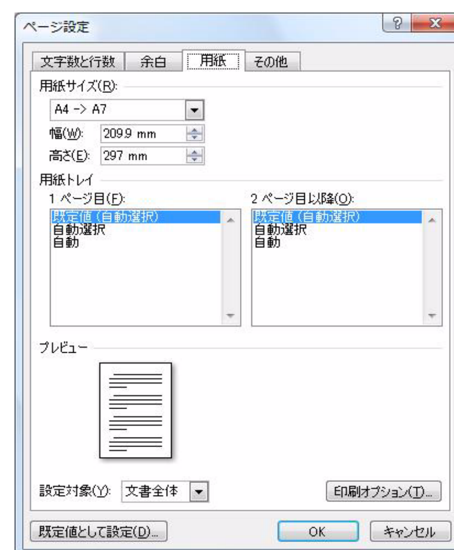
3 をクリックして、［印刷］ダイアログボックスを閉じます。

4 ［ページレイアウト］をクリックすると、リボンが表示されます。次に、ページ設定の右側のマークをクリックします。

［ページ設定］ダイアログボックスが表示されます。

5 ［用紙］タブをクリックして、印刷したい用紙サイズを選択します。

さらに、［余白］タブでページ余白も設定してください。



6 をクリックします。

選択した用紙サイズに合わせて、Microsoft® Word のウィンドウサイズが調整されます。必要に応じて文書編集を行なってください。

7 と をクリックし、次に をクリックします。

指定されたデザインが印刷されます。

brother